

資料提供(投げ込み) 令和2年4月30日(木)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
国体・障害者スポーツ大会推進局 総務企画課 (電話059-229-3373)	国体・障害者スポーツ大会推進局 総務企画課長 辻岡 和也

三重とこわか国体津市ボランティア愛称決定について

令和3年に三重県にて開催される第76回国民体育大会「三重とこわか国体」において様々な形で国体をサポートしていただくボランティアの愛称が、ボランティア自身の発案とボランティアによる投票の結果、下記のとおり決定しました。

記

1 津市ボランティア愛称

津おもてなし隊

2 決定経緯

- (1) 令和2年2月18日～2月23日に開催した津市ボランティア基本研修において、受講者176名から愛称を募集
- (2) 令和2年2月27日～3月11日、津市実行委員会総務企画専門委員27名の投票により最終候補5件選出
- (3) 令和2年3月17日～3月31日、令和2年2月末日までに登録済みの津市ボランティア348名による投票により、5件から1件選出
- (4) 令和2年4月30日、三重とこわか国体・三重とこわか大会津市実行委員会第2回常任委員会において決定

3 発案者

西田 茜 (にしだ あかね) さん 41歳
西田 しづり (にしだ しづり) さん 8歳
中瀬 優 (なかせ まさる) さん 32歳
坂部 良樹 (さかべ よしき) さん 46歳

4 その他

先催地でもボランティアの愛称を付けているところがありますが、ボランティア自身にその名称を募り、ボランティアの投票によって、自分たちが親しみを持って

活動できる愛称を選ぶというスタイルを取ったのは津市が初めてのケースとなります。

なお、発案者のうち西田茜さん、しづりさんは津市が独自に定めたファミリーボランティアとして家族4人でボランティア登録されています。

※ファミリーボランティアについて

より幅広い世代がボランティアとして三重とこわか国体に係わる機会を創出すること、また、ファミリーボランティアの活動を通じて家族が思い出に残る特別な共通体験をすることでより絆を深め、この体験を通じて子どもたちの健全育成に寄与することを目的に津市が独自に定めた制度です。

5歳以上の子どもを含む親子等と一緒に、案内所や休憩所でのドリンクサービスなどにボランティアとして従事するものです。